

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2017年 11月 10日公開

.....
ガリラヤより、シャローム。アミールです。現在、午前2時。オンラインでライブをするには変な時間ですが、大変な時差ぼけで寝られないので、今回のサウジとイランの闘争に関して、イスラエル側からの視点をアップデートしようと思います。

その前に、皆さんにお知らせしたいのが、この24時間の間に起こった2つの出来事です。一つは、サウジが、関係者全員にレバノン領土を出るようにと緊急要請しました。基本的には、クウェート、UAE（アラブ首長国連邦）、バーレーン、そしてサウジに対して、レバノンを出るようによに要請したのです。それによって、彼らは何十億ドルというお金をレバノンの銀行から引き出し始めました。それらは、ヒズボラにとっては生命線です。ヒズボラの全資金がそこにあるため、これらの銀行が崩壊すると、ヒズボラは大量の資金を失います。そこで現在、ヒズボラはレバノンで緊急事態を発令しています。通常、ヒズボラが追い詰められると、まず、最初に苦しむのはイスラエルです。そこで、現在起こっているもう一つの事は、エマニュエル・マクロンが——そうです、エマニュエル・マクロンです。彼が、先ほど、サウジアラビアに到着しました。予想外に、です。彼は、初の中東訪問で、アラブ首長国連邦のアブダビに公式滞在していて、そこでいくつかの事を行いました。更に予想外な形で両者の間を“仲介する”ため、サウジに行くと言いました。イランとの核協議が成立しているが、ミサイルに関して新しい協議も必要だ、と彼は言いました。それは間違いなく、イエメンから放たれ、サウジ領土を襲ったミサイルが、イランのミサイルだったからです。私がこれらを伝える理由は、イエメンもイランも、どちらの行動もロシアによる暗黙の了解の後押しがなければ起こらなかった、との情報が、イスラエルのメディアに多数入って来ているからです。そしてドナルド・トランプが現在アジア外遊しているため、この事に関しては、アメリカの政権からは何も聞こえて来ず、ヨーロッパは彼らの役割を・・・「将来的な役割」と言った方が良いでしょうが、中東に平和をもたらす役目を実行し始めました。もしかしたら彼は、アラブ人とユダヤ人の間に平和をもたらす前に、まず、シーア派とスンニ派の間をまとめようとするのかも知れませんが、明確にしておく、イスラエルが非常に危惧しているのは、イエメンでの働きを見て、ヒズボラのような他のイランの代理が勇気を得て、新しい闘争を始める事です。その時は、私たちが相手です。彼らは、シリアで多数の犠牲を出し、何とかして自分たちの力と名声を回復させようとしています。彼らは、レバノンの国内外両方で、アラブ界からの支持を非常に多く失ったからです。そして、アラブ人にとって人気を取り戻すには、イスラエルと戦うのが最善の方法であるのは、常に同じだからです。とても興味深いことに、イランが先ほど、こう言いました。

「サウジアラビアは、イスラエルとアメリカの側に付き、味方を失った。」

別の言い方をすれば、イランは2つの枢軸があることを察知したのです。一つはアメリカとイスラエルの側、もう一つはロシア側。彼らは、自分たちが正しい方を選び、サウジは間違った方を選んだと主張します。だから彼らは、自由に何でも好き放題出来るのだ、と。

ということで、短くアップデートしました。皆さん、理解しておいてください。マクロンは今、サウジアラビアにいます。そして、クウェート、サウジ、UAE、バーレーンの全国民はレバノンを退去するよう

に命じられており、それに伴ってお金がレバノンから流出しています。そして、現時点でレバノン政府は機能せず、レバノンは混乱し、フーシ派は引き続きイエメンの国内外で戦っており、多くの民間人を死傷させて、状況はさらにどんどん不安定になっていっているようです。

とても興味深いことに、サウジアラビア国内で、王子やビジネスマンら 208 人の高官が、1,000 億ドル近くの汚職容疑で留置されています。彼らの中にはリヤドのリッツ・カールトンに留置されている人もいて、そこが彼らに相応しい場所だ、と言っています。きっと、それがサウジアラビアの刑務所の一つの形なのでしょう。その 208 人のうち、7 人は既に釈放され、201 人はまだあちらにいます。多くは、ムハンマド・ビン・サルマーンの政治的敵対者で、ちなみにメディアは彼らの事を MBS と呼んでいます。ということで、サウジアラビアの内側で、堅固な政府、堅固な政権を確立するための闘争があり、それから、外側の闘争もあります。そして、これら全てにおいて、裏で操っている主要人物はムハンマド・ビン・サルマーンです。とても興味深いです。

今回、私がアップデートした理由は、マクロンがサウジアラビアに到着して動いているのが、とても面白いと思ったからです。もしかしたら、彼の将来の役割かも知れませんが、もしかしたら別の誰かかも知れませんが、これがヨーロッパの役目であることは確かです。アメリカの留守を察知して、自分たちがこの地域の仲介者になろうとしています。ですから、この数日間はとても面白いことになると思います。しっかりと目を開いてください。そして、忘れてはならないのが、私たちの周りで起こっていることの全ては、イランとロシアがシリアの中で行っている事に対するカモフラージュだということです。それを常に念頭に置いてください。最終的にそれが爆発し、イスラエルがその図に大きく関わって来ますから。北朝鮮の危機は解決されるかも知れませんが、この危機ですら解決されるかも知れません。ただ、私が思うに、ロシアの後ろ盾を得たイランは、この全ての事によって注目を様々なところへ移行させ、最終的にイスラエルを脅すために、シリアでの自分たちの計画を継続させているのです。続けてお祈りください。そして、目を開いてください。

次に、一週間半前に、私が緊急に祈りを呼びかけた件に関して、20,000 人以上の視聴者の中のごく少数、ほんの 5 人か 10 人ほどだったと思いますが、アンティファや EMP 訓練に対する祈りを緊急要請したことを激しく非難しておられました。一つ、言っておきます。まず、訓練は行われました。感謝な事に、その訓練は送電網には一切関わりませんでした。しかしそれは、私たちには分からない事でした。実際、当初は送電網も巻き込まれる可能性があると言われていましたから。ただ皆さん、次のことを理解しておかなければなりません。今回は、通常の訓練ではありませんでした。これは 2004 年だったか、2014 年からずっと行われている、普通の訓練だったと言う人がいましたが、違います。今回は、今年の 2 月に、EMP 攻撃の能力を備えた北朝鮮の衛星が空に現れた事実に対して行われた、特別なものです。今回のものは別な訓練ですから、これは通常のものだ、などという人に耳を貸してはいけません。

次に、アンティファ（反ファシズム）の方は、皆さんに言っておきます。彼らは実行しようとしたのですが、大失敗したのです。多くの人が「計画不足だったのだろう」などと考えているようですが、これは、義人の熱心な祈りが働いた結果だ、と私は思っています。ドナルド・トランプの選挙の時にもこれを見

ましたし、今回も、これを見ました。私は緊急性を感じ、我々聖霊の内住する者が祈りによって阻止する力があると思わない限り、インターネットで祈りを呼びかけたりしません。引き止めるのは聖霊です。それが私たちの内にあるのです。だから私たちは引き止める力を持っていて、私たちが悪に対して祈ると、それを引き止める事が出来るのです。だから、私は祈りを要請したことを謝るよりもむしろ、大勢の人の祈りを聞いてくださったことを、神に感謝します。そのために、彼らは大失敗に終わったのですから。

最後に、もう一つ。数週間前、「パラダイス文書」と呼ばれるものがリークされました。私がこれをお伝えるのは、皆さんが次のことを理解するためです。「パラダイス文書」とは、世界中の大富豪たちがどのようにして税金を誤魔化しているかを暴露する文書です。そして、そのパラダイス文書が、海外の2つの情報源に公表され、情報公開されたのです。そこで、何が発見されたかということ、海外投資に関する1,340万部の機密の電子文書がリークされたのです。その全ては、ドイツの南ドイツ新聞にあります。その全部が、多くの指導者や、複数の異なる人物について暴露していますが、そのリークで分かった事は、ジョージ・ソロスが270人以上の欧州議会の議員たちに給料のようなものを支払っていた、ということです。700人ほどいる議員のうち、3分の1に近い人数が、ジョージ・ソロスに雇われていたということです。個人的に賃金を受け取っていた者もいれば、党派全体に支払われていた場合もあります。これは驚くに値しません。ただ、私は彼らを“党派連合”と呼びますが、アメリカと西ヨーロッパの富豪一族が、あちらの政治にどれほど深く関わっているかがご理解頂けるでしょう。このパラダイス文書を見ると…これはかなり異常な事ですが、それほど前でなく、ほんの一日前に、驚く形で多数の新聞に登場したのです。いつも言っていますが、私は常にジョージ・ソロスに目を向けています。彼は、とても危険な人物ですから。ということで、ソロスは226人の議員の口座に送金していたことがわかりました。欧州議会の議員は、全部で751人です。彼ら、または彼らの政党が資金提供を受けていました。これでは、私が「ヨーロッパは不法の人、滅びの子、最終的に世に平和、偽の平和をもたらす者を輩出するための準備が確実に出来つつある」と思うかがお分かり頂けるでしょう。

どんどん、物事が明らかになって来ています。

どんどん、物事が露わになって来ました。

目を天に向けていきましょう。私たちの贖いは、確実に近づいています。

ありがとうございます。イスラエルのガリラヤより、God bless you! さようなら。
